

浦田理恵さんへの「くまもと夢づくり賞」贈呈について

ロンドン・パラリンピックのゴールボール女子種目で金メダルを獲得した日本チームのメンバーとして活躍された、本県出身の浦田理恵(うらた りえ)さんに「くまもと夢づくり賞」を贈ることにしました。

ゴールボール女子チームは、パラリンピック団体種目としては日本人として初めての金メダル獲得という快挙を達成されました。

チームの要として活躍された浦田さんは、様々なハンディを乗り越え、ゴールボールを通じて自らの夢を実現するとともに、講演会活動を通して、夢を持つことのすばらしさを多くの方々に伝えてこられました。

浦田さんの夢に溢れる業績をたたえ、「くまもと夢づくり賞」を贈ることにしました。

くまもと夢づくり賞の受賞は、小山薫堂さんに次いで、2人目となります。

【プロフィール】

◇1977年7月1日生まれ

◇南関町出身

◇南関第三小学校～南関中学校～熊本県立鹿本高校

◇(株)アソウ・ヒューマニーセンター C's Athlete(シーズアスリート)(福岡市)所属

【功績概要】

- ロンドンパラリンピックのゴールボール女子種目で金メダルを獲得した日本チームの主力メンバーとして活躍。パラリンピック団体種目として日本人として初めての金メダル獲得、熊本県出身者としてもパラリンピックで初めての金メダル獲得という快挙を達成。
- 小学校教師をめざしていたが、20歳を過ぎてから視力が低下し、「網膜色素変性症」の診断を受けた。左目の視力はなく、右目は視野の95%が欠損。鍼灸マッサージ免許取得のため入所した国立福岡視力障害センターで、ゴールボールと出会う。ゴールボール歴8年。
- 主な競技成績は、2008年北京パラリンピック7位、2010年アジア選手権大会優勝、2010年広州アジアパラ競技大会銀メダルなど。
- 現在、障がい者の雇用開発とスポーツの振興を目指して設立された(株)アソウ・ヒューマニーセンター C's Athlete に所属し、福岡県を中心に講演会活動などを行っている。

<参 考>

くまもと夢づくり賞受賞者一覧

	受賞者氏名 (敬称略)	受賞年月日	主な受賞理由
1	こやま くんどう 小山 薫堂	H21.4.14	●脚本を担当した映画「おくりびと」が、第81回アカデミー賞で、日本初の快挙となる外国語映画賞を受賞。この脚本で、日本アカデミー賞最優秀脚本賞など数々の賞を受賞。 ●放送作家として、数多くの人気テレビ番組を手掛けるなど、顕著な功績は、県民に大きな夢を与えるものである。

【連絡先】

熊本県知事公室秘書課

(担当:福 島、梅 川)

☎096-333-2022

(内線3107)